



こどもの交通事故防止

道路を渡るときの合い言葉

- ① どうろをわたるまえに ② くるまがきていないか ③ 手を上げて

止まる



見る



目立つ



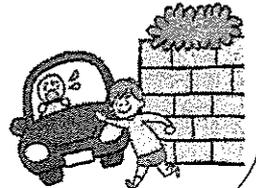
保護者のみなさんへ

こどもが事故に遭わないために、
 「道路には飛び出さないこと」
 「道路を渡る前に止まって安全確認すること」
 「道路を渡るときは手を上げて目立つ」
 など、道路の安全な歩き方を一緒に歩いて教えてあげてください。



ドライバーのみなさんへ

通学路や学校、公園の周辺では、子供が飛び出すかもという
 「かもしれない運転」
 で、スピードを落として安全運転をお願いします。



進学・進級時における 少年の非行防止・犯罪被害防止

進学・進級の時期は、生活環境や交友関係の変化等により、こどもは不安やストレスを抱えやすくなるほか、スマートフォン(特にSNS)の取り扱いを巡るトラブルに巻き込まれやすい時期となります。

少年の非行防止・犯罪被害防止のために、次の2点を必ず実践してください！

- ① こどもが使用するスマートフォンには「フィルタリング設定」をする。
- ② 家庭でSNS利用の「ルール作り」をする。



こどもに関する相談は、24時間対応のヤングテレホンへ
 026-232-4970 (長野県警察本部生活安全企画課)



北部交番管内には小学校が三校、中学校が二校、高校が二校の他、大学がある学生街となっています。
 四月になると、小学校の新生一年生が、初めての登下校を行います。
 中学・高校生は、自転車通学を始める生徒がいます。
 県外から大学に入学し、地理不案内の大学生もいます。
 また、管内には盲学校もありますので、特にこの時期は、車の運転等の移動に際しては歩行者・自転車などに絡む交通事故防止に、十分配慮するようお願いいたします。



長野県警察シンボルマスコット「ライポくん ライビィちゃん」

松本警察署

令和8年3月号



「電話でお金詐欺」撃退通信

被害急増中！！

あなたを狙う“二セ警察”に注意

長野県内における令和7年中の二セ警察詐欺の被害額は12億4,289万円(電話でお金詐欺被害全体の71.1%)となっており、昨年に比べ大幅に増加しました。

二セ警察詐欺1件あたりの平均被害額は1,035万円と高額であったことが被害額が増加した主な要因となっています。

二セ警察詐欺被害者の45.8%は20歳代から40歳代と若い世代に被害が拡大しています。



詐欺を見抜くポイント

警察官は・・・

- ① 国際電話番号から電話することはしません
- ② ビデオ通話やSNSで連絡しません
- ③ 金銭等の振込を要求しません
- ④ スマートフォンの契約や送ることを求めません

一つでも当てはまれば “二セ警察詐欺”です！！

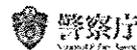
二セ警察詐欺 急増中！！



警察は以下の事項をすることはありません。

- ◆ SNSで連絡すること
- ◆ 警察手帳や逮捕状などの画像を送ること
- ◆ 逮捕すると言って金銭を要求すること

動画はこちら▶



長野県警察

俳優・船越英一郎さん出演の動画公開中

最新の手口や、発生状況を知り、詐欺を見破りましょう！
長野県警察安全・安心アプリ「ライポリス」では、最新の詐欺被害発生状況や防犯対策等を知ることができます！！

インストールはこちら→



松本警察署 0263-25-0110